

五泉市まち・ひと・しごと創生総合戦略
地方創生推進交付金事業 令和3年度検証シート

シート
No. 交付金
活用事業

(3) 事業 No.	(4) 事業名	(5) 主担当課	(6) 交付金	(7) 実施状況	(8) 事業費 (決算額) 単位:千円	・交付金申請におけるKPI						(9) 次年度以降の 事業計画について	(10) 数値目標・KPIの達成に向 けた事業の改善点・方向性等	
						指標	基準値 H28年度	指標値 R3年度	実績値 R3年度	達成 状況	事業終了後における 事業効果			
											評価			理由
30	五泉ニット製品開発 事業(基礎)	商工観光課	基礎	H27年度に五泉ニット組合が実施 する五泉ブランド化を支援。試作 品の製作、イタリアでの評価、イタ リア企業との仮調印を行い、事業 終了。	—	平成27年度事業のため、平成28年度に検証済み。						交付金活用のH27単年度 事業。 H28年度以降は「五泉ニット 地域ブランド化事業」として 継続支援。	・製品の付加価値化と新たな市 場開拓、販売促進等による活性 化のために、本物を求める国内 外の富裕層やこだわりを持つコ アな愛好家などもターゲットに据 えて、五泉ニットの技術力の高さを アピールし、産地ブランドとして 広く認知される取り組みが必要で はないか。	
	五泉ニット製品開発 事業(上乘セタイプ II)		上乘セタ イプII	H27年度に五泉ニット組合が実施 する五泉ブランド化を支援。計画 策定のため委員会を開催、視察 研修を行い、事業終了。	—	平成27年度事業のため、平成28年度に検証済み。								
31	五泉ニット地域ブラン ド化事業(加速 化)	商工観光課	加速化	平成28年度に五泉ニット工業協 同組合が実施する五泉ニットの地 域ブランド化を目指す取り組みに 対して支援。品質基準を満たした ニット製品の開発、次世代を担う 人材育成のための技術訓練を行 い、事業終了。	—	平成28年度事業のため、平成29年度に検証済み。						交付金活用のH28単年度 事業。 H29年度以降も継続支援。	・コロナ禍の影響により、受注が 減り、それに伴い生産額も減少し ているが、これまでの取り組みや 方向性は正しいと思われるた め、引き続きニット組合が行う事 業などを支援していくことが重要 である。	
	五泉ニット地域ブラン ド化事業(推進 (横展開タイプ))	商工観光課	推進 (横展 開タイ プ)	平成29年度に五泉ニット工業協 同組合が実施する五泉ニットの地 域ブランド化を目指し、人材育成 事業、地域活性化事業、市場・販 路開拓事業及び広報・PR事業に 対して支援した。	—	平成29年度事業のため、平成30年度に検証済み。						交付金活用のH29単年度 事業。 H30年度以降も継続支援。	・ニット組合内にできた「LOOP& LOOP」や五泉市のゲートウェイ である「ラポルテ五泉」を活用し た交流人口の拡大を図る取り組 みや、販売戦略を検討する必要 がある。	
	五泉ニット地域ブラン ド化事業(推進 (横展開タイプ))	商工観光課	推進 (横展 開タイ プ)	平成30年度に五泉ニット工業協 同組合が実施する五泉ニットの地 域ブランド化を目指し、人材育成 事業、地域活性化事業、市場・販 路開拓事業及び広報・PR事業に 対して支援した。	—	平成30年度事業のため、平成31年度に検証済み。						交付金活用のH30単年度 事業。 H31年度以降も継続支援。	・現在実施している様々な取り組 みを継続していくとともに、以前 から幹事会で提案している顧客 意識・意向把握のためのアン ケート調査や、リニューアルした HPの周知、商品タグ等へQRコー ドを付することによる商品情報の 提供等の取り組みについて検討 してみてもどうか。	
	五泉ニット地域ブラン ド化事業(推進 (横展開タイプ))	商工観光課	推進 (横展 開タイ プ)	平成31年度に五泉ニット工業協 同組合が実施する五泉ニットの地 域ブランド化を目指し、人材育成 事業、地域活性化事業、市場・販 路開拓事業及び広報・PR事業に 対して支援した。	—	平成31年度事業のため、令和2年度に検証済み。						交付金活用のH31単年度 事業。		

五泉市まち・ひと・しごと創生総合戦略 地方創生推進交付金事業 令和3年度検証シート

シート No.	交付金 活用事業
------------	-------------

(3) 事業 No.	(4) 事業名	(5) 主担当課	(6) 交付金	(7) 実施状況	(8) 事業費 (決算額) 単位:千円	・交付金申請におけるKPI						(9) 次年度以降の 事業計画について	(10) 数値目標・KPIの達成に向 けた事業の改善点・方向性等		
						指標	基準値 H28年度	指標値 R3年度	実績値 R3年度	達成 状況	事業終了後における 事業効果				
											評価			理由	
21	五泉ニット地域ブランド化事業(推進(横展開タイプ))	商工観光課	推進(横展開タイプ)	令和2年度に五泉ニット工業協同組合が実施する五泉ニットの地域ブランド化を目指した、人材育成事業、地域活性化事業、市場・販路開拓事業及び広報・PR事業に対して支援した。	—	令和2年度事業のため、令和3年度に検証済み。						令和2年度市単独補助事業。 令和3年度市単独補助事業。 (単年度事業)	・アフターコロナといっても厳しい状況が続くと思われる中で、これまで手掛けてきた小物商品の開発や高校生との協働、工場見学などの市民参加型イベントの開催、ラポルテ五泉やLOOP&LOOPでの直接販売などの取組みは評価できるものであり、産地アピールのためにも継続していただきたい。		
21	五泉ニット地域ブランド化事業(推進(横展開タイプ))	商工観光課	推進(横展開タイプ)	令和3年度に五泉ニット工業協同組合が実施する五泉ニットの地域ブランド化を目指した、人材育成事業、地域活性化事業、市場・販路開拓事業及び広報・PR事業に対して支援した。	2,098	1. 産地でのニット生産額	118億円	133億円	92億円	未達成	C	効果があった	生産額は、達成できなかったが、コロナ禍でも感染症予防対策を行い事業を実施し、五泉ニットの周知が行えた。LOOP&LOOP(社屋)、ラポルテ五泉(五泉市交流拠点複合施設)では、ダイレクト販売会場を確保し、新規販路が開拓できた。雇用数については、達成できなかったが、経営が厳しい環境の中で維持できた。	令和3年度市単独補助事業 令和4年度市単独補助事業 (単年度事業)	・厳しい時代だからこそ、その先を見据え、しっかりとした伝統と技術をもった産地の強みを前面に出し、他産地にはない優位性を伝えていくことで選ばれる五泉ニットに繋がっていくと考えられる。
2. ニット従業者の雇用数	635人	730人	628人	未達成											